

しきん

平成 29 年 3 月 22 日
 京都市立第四錦林小学校
 校長 綿越 貴久
 特別号 NO. 16

—グローバル化時代に よりよく生きるために、自ら考え行動する子を育てる—

平成 28 年度 後期 学校評価 まとめ

◎「学校教育目標」を実現するための三つの取組の柱を視点として子ども・保護者・教職員が評価しやすい設問にしています。学校で教職員が取り組んでいることが子どもにどのように届いているのか、また子どもが自分の頑張りをどのように捉えているのか、家庭では学校での取組がどれくらい生かされているのかということを明らかにできるように尋ねています。

◎各コメントの項目は、「子どものふりかえり」の質問項目を中心に書いています。

勉強する子

① チャイムを授業の場所で聞いている

本校では、予鈴の音楽（『シング』）で教室に入り、チャイムが鳴る前に授業の準備をして待つという取組を行っています。数年前より取り組んでいるため、ほとんどの子どもは、「よくできている」「できていると答えています。音楽が聞こえると校舎に入るという意識は持っています。ただ掃除時間の前や行事変更などでその音楽が鳴らない時もあります。音楽に反応しているためか、そういったときに自ら判断できず、時間を意識して行動することができないこともあります。そろそろ時計を見て、自ら判断させる時期かもしれません。また中には、音楽の途中からようやく教室に入ろうとする児童も後期は見られました。休み時間の過ごし方（後片付け）や授業の始まりについて、今一度各クラスでのルールをしっかりと再確認し、45分の授業時間を確保できるよう取り組んでいきます。



⑤ 授業中のルールを守っている

授業のルールを守るということは基礎的なことありますが、大変重要なことです。子どもたちの9割以上が「よくできている」「大体できている」と回答していますが、前期に比べると「よくできている」と答えている子どもの比率が落ちています。4月の学年の初めから教室に大切ないくつかを掲示し、指導してきました。大きくくずれてはいないのですが、少しづつその意識も薄れてきたのかもしれません。授業中のルールを守ることは、

子どもの意識を高めることで達成できることだと思います。子どもたちの意識が薄れないよう定期的に、また節目・節目に教師が点検し意識づけていきます。

⑤ 宿題や家庭学習などをすすんでしている

家庭学習について子どもの5割が「よくできている」と答えています。しかし前期に比べると1割ほど減っています。また、保護者の回答は前期とはあまり変わりませんが、3割ほどの回答にとどまっています。「自ら調べたり、自ら学習したりする」いわゆる「自学自習の態度」をしっかり身に付けることは大変重要なことです。「宿題や家庭学習の定着」は小さい頃から身に付けさせていくことが大切です。学習時間を確保するため、基本的な生活習慣を身に付けさせ、「時間を守る」「決めたことは守る」など学校でも粘り強く指導していきます。ご家庭でも引き続きご協力よろしくお願ひします。

⑥ 朝学習では10分間しっかり読書に取り組んでいる

子どもの回答では「朝学習でしっかり読書に取り組んでいる」が8割をしめました。多くの子どもがしっかり取り組んでいます。ただ、わずかではありますが、まだ朝読書にしっかり取り組めていない子もあり、大変きになります。朝読書の時間は教師のいい時間も多くありますが、できる限り早く教室に行き、朝読書の指導に取り組んでいきます。家庭ではあまり読書ができるない子どもが依然として多いようです。時間が取りにくく状況があるかと思いますが、小さいうちから、ぜひ、読書をする時間を見つけてほしいと思います。



つながるやさしい子

① 相手の気持ちを考え行動している

前回と比べて「あまりできていない」「できていない」と答えている子ども比率が減っています。しかし、まだわずかではありますが「あまりできていない」「できていない」と回答していることも気になります。子どもたちの様子を見ていると大きなけんかやもめごとはあまりないのですが、後期になると少しづつ言葉づかいが悪くなっている気がします。「何気ない一言や言動」が他人を傷つけます。「その言葉づかいが相手にとってどうなのか」などを児童に考えさせながら、指導していく必要があります。ご家庭でもこれからも気になる言葉があれば、指導していただけすると幸いです。

⑤ いつでも自分から声を出して笑顔であいさつをかわしている。

子どもたちは前回とかわらず8割強の子どもが「よくできている」「できている」と回答しています。保護者のアンケートでは、少し前回よりも結果が落ちています。教職員の間で

もまだまだいさつは気になっています。学校運営協議会の方からは、「学校に用事で行くと子どもたちがあいさつをしてくれる」と言う意見もありました。子どもたちも場によってさまざまな様子を見せるのでしょうか。あいさつは、心を開き、互いに仲間として認め、信頼関係を築いていくための大切な第一歩です。それぞれの場に応じて子どもたちが適切なあいさつをしてくれるよう願っています。学校・地域・家庭が協力してしっかりあいさつができる子どもを育てていきたいものです。

⑨ このクラスには自分を助けてくれる友だちがいる

前期とはあまり、変わりませんが9割の児童が「いる」と答えています。大変喜ばしいことです。学校運営協議会の理事の方も同様の意見でした。学校生活を楽しく送る上で友達の支えは不可欠です。また、「いる」と答えていない1割弱の児童を意識し、児童の様子をしっかりと把握しながら「学級・学年・学校づくり」をしっかりと進めていきます。

元気な子

② 学習中姿勢を正している。

前期と引き続き子ども・保護者ともに「よくできている」の比率が低い項目になりました。日頃から姿勢を正しくするよう授業中に取り組んでいるのですが、なかなか正しい姿勢が保っていかれないという現状が続いています。子どもたちに姿勢をよくすることの大切さを指導することに加え、子どもたちも1年間で大きく成長することを考え、常に机・椅子の高さを意識して調整も進めていきたいと思います。学校でも家庭でも意識して取り組んでいきたいものです。

④早寝・早起きをしている

四錦校では「7時までに起きる」ことを全校で取り組んでいます。後期は冬もあるということで予想はしていたのですが、「早寝・早起き」できていない子が少し増えました。脳がしっかりと働くのは、起床後2時間かかると言われています。やはり7時には起床させたいものです。寒いから起きづらいということもあると思うのですが、夜更かしをして起きれない子どももいるようで、そちらの方が気になります。睡眠が不十分であると、成長ホルモンなどの分泌に影響をあたえ、脳や体の成長に悪影響を及ぼします。ご家庭の協力も得ながら、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

○今回の調査では、多くの項目で少しずつではありますが意識は低くなってきています。今一度取組を見直しながら今後、取組をさらに進めていきたいと思います。

「学校評価」へのご協力ありがとうございました。

「後期 学校評価の考察」は第四錦林小学校ホームページにも掲載しています。

平成29年度授業日と主な行事日程のお知らせ

前期後期の日程

前 期 4月10日（月）から10月 6日（金）まで
後 期 10月10日（火）から 3月23日（金）まで

長期休業の日程

年度始 4月 9日（日）まで
夏 期 7月22日（土）から8月24日（木）まで
冬 期 12月23日（土）から1月 8日（月）まで
年度末 3月24日（土）より



主な行事

前期始業式・入学式	4月10日（月）
修学旅行（6年）	5月18日（木）・19日（金）
休日参観	6月4日（日）代休日6月5日（月）
花背山の家（5年）	7月11日（火）から 7月14日（金）
休日運動会	9月23日（土）代休日9月25日（月）
みさきの家（4年）	11月 8日（水）から11月10日（金）
卒業式	3月22日（木）
修了式	3月23日（金）



離任式のお知らせ

日 時 3月30日（木）午前8時45分より
登校時刻 登校時刻は、いつもと同じです。新班長の5年生（町によっては3・4年生）といっしょに登校してください。
場 所 体育館（学校に来たら、運動場で待ってください。）
持 ち 物 体育館シューズ
※卒業生も、都合がつけば、ぜひ来てください。

